



令和元年10月31日

各位

上場会社名 日本金属株式会社
 代表者 取締役社長 下川 康志
 (コード番号 5491)
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 丸山 尚之
 (TEL 03-5765-8105)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、令和元年5月10日に公表いたしました「平成31年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました令和2年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりいたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和2年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	47,000	950	950	400	59.75
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成31年3月期)	49,291	2,580	2,685	908	135.75

令和2年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	39,500	450	450	200	29.88
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成31年3月期)	41,249	1,713	1,814	537	80.28

修正の理由

令和元年5月10日の決算発表時点では、当期の業績予想を合理的に算定することが困難であったことから未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間の業績及び最近の市況動向等を踏まえ、業績予想及び配当予想を公表いたします。

中国経済の不振や対米貿易摩擦等による国際的な経済環境の不透明感から、実需の減少傾向は続くと予想されますが、当第2四半期連結累計期間で発生した設備トラブルの解消や、当期の初めから改造工事をしておりましたステンレス圧延設備の完成等により生産体制が改善され、第3四半期連結累計期間以降の売上高は増加する見込です。ただし、設備トラブルによる生産減・コスト高の影響が残るなど、利益面での回復は遅れると予想しております。

なお、個別の業績予想につきましても、上記と同様の理由により修正するものです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	30.00	30.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成31年3月期)	—	0.00	—	30.00	30.00

修正の理由

当期の期末配当金は、株主の皆様への安定的かつ継続的な配当を念頭に、前期と同じ1株当たり30円とする予定であります。

(注)上記の予想数値につきましては、本資料作成日現在で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上